

猛暑対策!

学校教室に エアコン設置完了



▲草平小学校で稼働し始めたエアコン

最近の猛暑から、児童生徒を守るため、愛西市も普通教室へのエアコン設置工事を行ってきまして、6月下旬から順次利用できるようになりました。

エアコン設置を今年度の夏に間に合わせるため、平成30年度12月議会に、市がエアコン設置工事に

最近の猛暑から、児童生徒を守るため、愛西市も普通教室へのエアコン設置工事を行ってきまして、6月下旬から順次利用できるようになりました。

「空調設備運用指針」に従って利用

教育委員会の「愛西市立小・中学校空調設備運用指針」では、稼働期間・時間は原則6月中旬から9月中旬までとし、普通教室での授業中に動かします。教室内の設定温度を28℃として温度調整します。設置してある天井扇風機を併用し、冷気を効率よく循環させ、体感温度を下げます。また、体感温度には個人差があるので、児童生徒個々の体調に配慮し、冷房病に注意します。



▲扇風機と併用(八開中学校)

「授業に集中できる」と好評

6月下旬には、蒸し暑い日が続き、エアコンを動かしている学校は「暑くなると汗が出て、プリントなどもベタベタになっていた。今は、生徒が授業に集中でき、ありがたい。生徒も喜んで

「と話しています。また、生徒数がクラスによってかなり違い、暑さも違うので、教室の温度計をチェックして運用しています。扇風機を併用して冷気を回しています。冷気の通り道の生徒が寒く感じる一方で、両側の生徒は暑がることもあり、工夫も必要です。